

乗り越えなきや
いけないことだらけの
人生に、理科が効く。

なぜ理科を学ぶんですか？

五十嵐先生、
教えてください。



理科の授業は好きでしたか？

中には苦手意識がある方もいるかもしれませんが。

理科は自然の事物や現象に対して

「なぜこうなるんだろう」と疑問を持ち、実験をしたり、

調べたりして性質や規則性を解明していく科目です。

実験をしても1回ではうまくいかないことも多く、

そこから解決方法を考えたり、先生に聞いてみたり、

友達と試行錯誤しながら乗り越えていく…。

みなさんも経験があるのではないでしょうか？

そんな学びを通じて、理科では自然と「問題解決力」が

身につけられます。社会に出ると、うまくいかない

問題はいくらでも出てきますよね。

子どもたちがこれからの人生を幸せに

生きていくために必要不可欠な力を

身につけられる。そのくらい理科って

大きな存在です。ただ、私は学校という

場所は、理科の実験をがんばらなくても、

登校して、友達と遊んで、給食を食べて、帰るだけでも、

子どもたちが成長できる場だと思っています。

だからもし苦手な科目があっても、学校生活での

さまざまな学びの中から楽しさを見いだせる瞬間を

創り出せるといいと思います。学校はとても

素敵なところですから。



心理教育学科

准教授 五十嵐 敏文



和光3分大学

ご予約・詳細は
ホームページへ

予約制

和光大学オープンキャンパス 2024

模擬授業を実施!

7/7(日)・7/28(日)・8/4(日)・8/24(土)

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から
徒歩約15分

<https://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学